

動き出せば 景色も色が変わる

師走しゅうすいの候、カレンダーも残り一枚。

今年一年、刻みつけてきた足跡をふり返りながら、未たる新年にどのような夢や志をいだくのだろう。

いろいろ悩み考えてもまずは第一歩を踏み出すことだ。行動に移さなければ事態は変わらない。

ライバルは昨日の自分だ。

人と比べるのではなく、昨日の自分と比べてどれだけ伸びしろがあったかが大事。

中学校三年間は「自分探しの時期」とよく言われる。

残念ながら見つける可能性はほとんどない。

なぜなら自分は探すものではなく創るものだからだ。

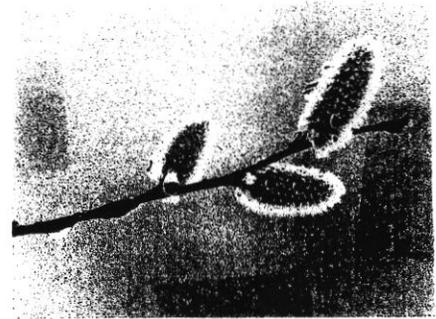
皆、平等にその場が与えられている。

遅すぎる出発はない。

変えられるのは自分と未来だけだ。

風船は糸が切れたら旅が始まる。

動きだせば景色が変わる。



福三平
校長室
だより

ほたる草

平成二十七年十二月十一日(金)

NO.81

彼岸草より

冬はつとめて
雪の降らぬ日は
いへきにそあふす
清少納言